

竹中俊二^{guitar}
酒井麻生代^{flute}
Pat Glynn^{contrabass}

2022 08月13日(土)

開場 13:00

開演 13:30

(2ステージ入替無)

MC=3800円 + 2drinks order (1drink=600~)

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



竹中俊二

7才からクラシックピアノを、10才から兄の影響でギターを始める。家業がジャズ喫茶を経営、ジャズ、ブルース、ロック、R&Bの洗礼をうけ音楽に興味を持つ。ジャズを潮先都男氏、クラシックギターを平木勝津夫氏に師事。イムズ国際ジャズコンテスト1997でグランプリ受賞。ポップス、R&B、ジャズ、ロック、ワールドミュージックなどジャンル差別無し雑食ミュージシャン。

主な活動

八神純子、ギラジルカ、平井堅、ゴスペラーズ、ばんばひろふみ、高田なみ、その他、多くのアーティストや、劇伴、CM、ゲームなどのレコーディング、作編曲、プロデュースなどの他、自己のバンド tiron、Periguns、BiG TriCksの他、与太郎夜奏団、G.A.S、FRET LAND、triangle max tone、PIGNOSE、風雅、Hot Cornets など、多くのユニットに参加。

酒井麻生代

11歳よりフルートを始め、山腰直弘氏、中務晴之氏に師事。「全日本学生音楽コンクール」「びわ湖国際フルートコンクール」など、様々なクラシックコンクールで受賞。学生時代より、独奏の他、オーケストラに所属し、演奏活動を行う。大阪教育大学 教育学部教養学科芸術専攻音楽コースフルート科卒業。2011年、ボストンに短期留学。Fernando Brandão氏等からジャズフルートのレッスンを受講。2012年、NHK番組の「ジャズライブ神戸」に出演。2013年より、拠点を東京に移し、岡淳氏、グスターボ・アナクレート氏に師事。2016年、ポニーキャニオンよりメジャーデビュー。初のリーダーアルバム「Silver Painting」をリリース。2018年、同レーベルより2ndリーダーアルバム「展覧会の絵」をリリース。2019年、ピアニスト大森聖子とのデュオユニット La Dew より、全曲オリジナルアルバム「Porte」をリリース。同年3月、同郷のピアニスト青木弘武との双頭リーダーアルバム「Lullaby Of The Lake」をリリース。2020年11月、自身を中心とするブラジリアンバンド Banda Feliz の1stアルバム『Boa Viagem』をリリース。都内を中心に、年間約240本のライブの他、テレビやラジオ番組出演、その他、ジャズ、歌謡曲、演歌等、幅広いジャンルのアーティストのサポート、レコーディングに多数参加している。

Pat Glynn

米国ニュージャージー州出身(1974年4月28日)。8歳の時トランペットに出会ったことで音楽を始め、13歳でチューバ、その後エレキベース、コントラバスと楽器の幅を広げる。大学院卒業後、ニューヨークを主な拠点とし約10年間ブロードウェイミュージカルやジャズクラブ(ブルーノート、スモールズ、タウンホール、ビターエンドなど)でサム・リヴァース、ボビー・ヴィントン、シガー・ロスといったアーティスト達と演奏を共にし、キャリアを重ねた。2007年に来日してからは、エディ・ヘンダーソン、エリック・アレキサンダー、松田聖子、今井美樹、八神純子といった国内外のアーティスト達と共演。さらに様々なミュージシャンのレコーディングに参加し活動の場を広げ、自身初のリーダーアルバム『Who's On Bass』(ピアノ:サイラス・チェスナット、ドラム:カール・アレン)をリリースした。